

東芝 社会ネットワークインフラ社は 6 月 30 日、IC カードに Java™ 言語ソフトウェアを搭載し、カード発行後にも新たな機能の追加が可能な Global Platform IC カード \* 1 の新製品「PROFINIA10 ( プロフィニア 10 )」を商品化し、30 日から販売を開始すると発表した。

新製品は、Global Platform IC カードとして Visa Smart Debit/Credit ( VSDC ) \* 2 機能を搭載し、ビザ・インターナショナルによる VSDC 機能搭載カードとしての認定を国内メーカー開発の IC カードとして初めて取得した。

新製品は、通常のクレジットカード機能に加え、国内で汎用的に利用することが可能なポイントカード機能を標準で搭載している。また、豊富なユーザメモリ領域を保有しており、カードを用いたサービスを行う企業・組織・団体等の要望に応じた様々なアプリケーションを追加し、多機能カードとして利用することが可能となっている。カード発行時に、クレジットカード、ポイントカード機能に加えて、ID カードや電子マネー等の機能を付加したりできるほか、発行済みの社員証に後から健康管理データ等を追加するなど、カードのアプリケーションを変更・拡大することも可能である。

今後 IC カードは、クレジットカード機能に加え、社員証や学生証、各種会員カード、またこれらの機能を併せ持つ多機能カード等、様々な分野での利用が期待されているが、同社は、VSDC 機能を搭載した Global Platform IC カードとして、新製品の応用分野の開拓と IC カード事業の拡大をはかっていることにしている。

なお、本製品の販売目標は、初年度 100 万枚を目指す。

新製品の概要は次のとおり。

1 ) Global Platform IC カードは、多機能 IC カードの仕様と IC カード用アプリケーションおよび運用デバイスの開発、管理、推進を主要目的とする異業種間フォーラムである Global Platform が規定している仕様に基づいた IC カードで、基本となる技術に JavaCard™ を採用している。

( JavaCard™ は、Sun Microsystems 社が開発した Java™ 言語によるソフトウェアを搭載した IC カードです。通常の IC カードは、製造された時点で書きこまれた情報が固定されており、新たな機能を付加するには IC カードの再発行が必要である。JavaCard™ は、プログラムの追加が可能であり、一度発行されたカードに、新たな機能を加えて多機能カードとして利用することが可能である。)

2 ) VSDC 機能は、ビザ・インターナショナルによって提供されている、IC カードを利用したデビットカード及びクレジットカードのサービスである。

新製品の特長は次のとおり。

#### 1 . VSDC 及びポイントアプリケーションを標準搭載

VSDC を ROM に標準搭載しているため、ユーザメモリにアプリケーションをダウンロードすることなく VSDC 機能が利用できる。また、国内で汎用的なポイントアプリケーションも ROM に標準搭載しているため、ポイントサービスも VSDC 機能と同様に利用できる。

#### 2 . 各種アプリケーションを搭載ための十分なメモリ領域を確保

VSDC とポイントアプリケーションを ROM に搭載することにより、Global Platform IC カードとして約 30K バイトのエリアをユーザメモリ領域として開放している。実際に VSDC とポイントアプリケーションを利用する場合でも、約 24K バイトのユーザメモリ領域を空き領域として確保しており、カード発行会社並びにその提携先など独自の様々なアプリケーションを搭載することで、ユニークなサービスを提供することが可能である。

○ 問合せ先 = 東芝 社会ネットワークインフラ社 システムコンポーネンツ事業部 IC カードシステム営業部 ( 電話 : 03 - 3457 - 2778 )